

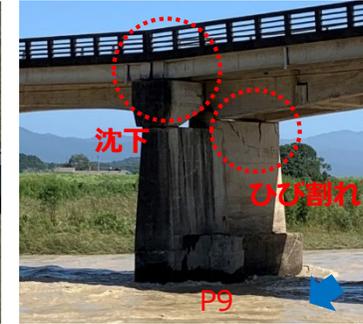
被災自治体への技術支援 ～災害緊急調査～【熊本県 (R4.11.9)】

- 国土交通省の災害査定官が赴き、災害復旧の迅速化に向け、被災自治体に対して復旧方針・工法等の技術的支援・助言を実施
- 要請のあった熊本県において計1ヶ所(県管理施設1ヶ所)の災害緊急調査を実施

熊本県
位置図



R4.9.21 被災状況 (球磨大橋 (県道覚井一武線))



■災害査定官による主な助言内容

○球磨大橋 (県道覚井一武線) (球磨郡錦町)

- ・ 被災範囲や、仮設橋の設置位置の妥当性を確認するために、被災前と比較した橋梁全体における変位の把握と精査が必要。
- ・ 変位の観測は継続的に実施すること。変動が確認されれば、現時点で健全な部分や仮設橋の施工にも影響が考えられるため、各部材の動きを簡易的にでも計測するとよい。
- ・ 仮設橋の橋脚位置については、既設の水制などが流向に及ぼす影響を考慮しながら検討すること。
- ・ 被災した橋桁の変位によって健全な部分へ影響が出る前に、支障となっている部材を撤去することも検討すること。
- ・ 査定までのスケジュールや本復旧内容を精査し、関連事業による全橋架け替えを想定するのであれば採択要件等の整理を進めること。

R4.11.9 緊急調査状況 (球磨大橋 (県道覚井一武線))

